

Panasonic®

取扱説明書 基本編

センサーカメラ

バイエル シーディー バイエル シーディー
品番 **VL-CD265/VL-CD235**
バイエル シーディー
VL-CD215



VL-CD265
(ライト付屋外タイプ)



VL-CD235
(屋内無線タイプ)



VL-CD215
(屋内タイプ)

設置作業は、設置後の安全に関わる重要な作業です。設置中および設置後の事故を防ぐため、工事は販売店または専門の工事店に依頼してください。

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P. 11～15ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

はじめに	はじめに	3
	●商品概要.....	3
	●記号について.....	3
	●主な機能.....	3
	●付属品をご確認ください.....	4
	●取扱説明書について.....	5
	●対応テレビドアホン.....	6
	●必要なPCの環境.....	6
	●商標および登録商標について.....	7
	●著作権について.....	8
	●免責について.....	8
	●個人情報の保護について.....	8
	●ネットワークに関するお願い.....	9
	●無線に関するお願い.....	9
安全上のご注意	11	
使用上のお願い	16	
設置上のお願い	19	
その他	テレビドアホン設定画面	22
	●カメラの機能設定一覧.....	24
	●接続時に設定されるカメラの初期値一覧.....	29
	故障かな!?	31
	●ランプの表示について.....	38
仕様	40	
保証とアフターサービス	47	

はじめに

商品概要

本機はネットワーク用10BASE-T/100BASE-TX端子（ネットワーク端子）と動作検知や人感（熱）センサーを装備したセンサーカメラです。ネットワーク端子を使い、LAN（Local Area Network）などのネットワークと本機の接続によって、ネットワーク上にあるテレビドアホンやパーソナルコンピュータ（以下、PC）でカメラの画像や音声を確認できます。

メモ

- テレビドアホンに接続して使用する場合は、テレビドアホンでの設定が必要です。詳細は本機の取扱説明書 設置編とテレビドアホンの取扱説明書を参照してください。
- PCでカメラの画像を確認する場合は、PCのネットワーク環境の設定が必要です。

記号について

本書では、機種によって使用が制限される機能には、以下の記号を使って使用できる機種を示しています。

本記号が使用されていない機能については、全機種が対応しています。

- | | | |
|----------------|-----------|------------------|
| CD265 ： | ライト付屋外タイプ | VL-CD265で使用可能な機能 |
| CD235 ： | 屋内無線タイプ | VL-CD235で使用可能な機能 |
| CD215 ： | 屋内タイプ | VL-CD215で使用可能な機能 |

主な機能

テレビドアホンにカメラ画像を表示、テレビドアホンのSDメモリーカードにカメラ画像を録画

気になるときに、テレビドアホンからカメラの様子を確認できたり、カメラのセンサー検知時の画像をテレビドアホンのSDメモリーカードに録画できます。

※ SDメモリーカード対応のテレビドアホンをご使用の場合。

スマートフォンでカメラ画像を表示

「みえますねっと」サービス（有料）に登録すると、外出先から自宅の様子をスマートフォンで確認できます。

※ iPad、iPhone、iPod touch、Android™端末が対象です。詳細はパナソニックのサポートウェブサイトを参照してください。

<http://panasonic.jp/com/support/sensor/>

※ カメラをブロードバンドルーター経由でインターネットに接続できる環境が必要です。

屋外モデルにLEDライトを搭載 **CD265**

ライト付屋外モデルは高輝度LEDを2個搭載し、侵入者を威嚇することができます。

ワイヤレス機能搭載で配線工事が困難な場所でも設置可能 **CD235**

無線LAN 802.11nに対応し、WPS（Wi-Fi Protected Setup）機能で簡単に無線LAN設定ができます。

はじめに

付属品をご確認ください

取扱説明書 基本編 (本書).....	1冊
取扱説明書 設置編.....	1冊
保証書.....	1式
CD-ROM*1.....	1枚
カメラ作動中ステッカー.....	1枚

以下の付属品は取付工事に使用します。

VL-CD265	
スタンド.....	1個
送電装置.....	1個
配線中継ユニット*2.....	1式
壁掛け金具.....	1個
センサー範囲調整キャップ.....	1式
安全ワイヤー(長さ 約0.3 m).....	1本
画角確認用カバー.....	1枚
ねじA (4 mm×20 mm).....	6本
(スタンドカバーとスタンドベース取り付け用4本)	
(壁掛け金具取り付け用2本)	
ねじB (2.6 mm×10 mm).....	1本
(本体と安全ワイヤー取り付け用)	
ねじC (3 mm×12 mm).....	4本
(本体とスタンド取り付け用)	
ねじD (4 mm×25 mm).....	5本
(スタンドと壁取り付け用4本)	
(壁と安全ワイヤー取り付け用1本)	
ワッシャー(大).....	1個
(壁と安全ワイヤー取り付け用)	
ワッシャー(中).....	1個
(本体と安全ワイヤー取り付け用)	

VL-CD235/VL-CD215

ACアダプター	1個
安全ワイヤー(長さ 約0.3 m)	1本
ねじA (4 mm×20 mm)	1本
(壁と安全ワイヤー取り付け用)	
ねじB (2.6 mm×10 mm).....	1本
(本体と安全ワイヤー取り付け用)	
ねじE (3.5 mm×20 mm).....	2本
(壁掛け用)	
ワッシャー(大).....	1個
(壁と安全ワイヤー取り付け用)	
ワッシャー(中).....	1個
(本体と安全ワイヤー取り付け用)	
ワッシャー(小) (壁掛け用).....	2個

付属品の詳細は取扱説明書 設置編にも記載されています。

※1 CD-ROMには各種取扱説明書および各種ツールソフトが納められています。

※2 配線中継ユニットの組み立て説明書をご確認ください。

取扱説明書について

本機の取扱説明書は以下のような構成になっています。

- 取扱説明書 基本編 (本書)：安全上のご注意、使用上、設置上のお願事項などについて記載されています。
- 取扱説明書 設置編：設置手順とテレビドアホンおよびネットワーク接続の方法が記載されています。
- 取扱説明書 操作・設定編 (CD-ROM内)：本機を動かすソフトウェアの操作や設定方法について記載されています。

PDFファイルをお読みにするには、アドビシステムズ社のAdobe® Reader®が必要です。

はじめに

対応テレビドアホン

本機は以下のテレビドアホンに対応いたしております。(2014年6月現在)
ワイヤレスモニター付テレビドアホン：VL-SWD701KL/VL-SWD701KS
テレビドアホン：VL-SVD701KL/VL-SVD701KS

必要なPCの環境

本機をPCに接続してご使用の場合は、以下の仕様を満足するPCをご用意ください。

CPU	Intel® Core™ 2 Duo 2.4 GHz以上推奨
メモリー	1 GB以上 (ただし、Microsoft® Windows® 8.1、Microsoft® Windows® 8、Microsoft® Windows® 7の64ビット版をお使いの場合は2 GB以上)
ネットワーク機能	10BASE-Tまたは100BASE-TX 1ポート
サウンド機能	サウンドカード (音声機能を使用する場合)
画像表示機能	解像度：1024×768ピクセル以上、 発色：True Color 24ビット以上
対応OS	Microsoft® Windows® 8.1 日本語版 Microsoft® Windows® 8 日本語版 Microsoft® Windows® 7 日本語版 Microsoft® Windows Vista® 日本語版
ウェブブラウザ	Windows® Internet Explorer® 11 32ビット日本語版 Windows® Internet Explorer® 10 32ビット日本語版 Windows® Internet Explorer® 9 32ビット日本語版 Windows® Internet Explorer® 8 32ビット日本語版 Windows® Internet Explorer® 7 32ビット日本語版
その他	CD-ROMドライブ (取扱説明書および各種ソフトウェアを使用するため) DirectX® 9.0c以上 Adobe® Reader® (CD-ROM内のPDFファイルを閲覧するため)

重要

- 必要なPCの環境を満たしていない場合には、画面の描画が遅くなったり、ウェブブラウザが操作できなくなったりするなどの不具合が発生するおそれがあります。
- サウンドカードが搭載されていないPCでは、音声機能を使用することはできません。また、ネットワークの環境によっては、音声途切れる場合があります。
- Microsoft Windows RT、Microsoft Windows 7 Starterには対応していません。
- Microsoft Windows 8.1、Microsoft Windows 8の場合、「クラシックUI」でご使用ください。「Modern UI design」では動作いたしません。

メモ

- Microsoft Windows 8.1、Microsoft Windows 8、Microsoft Windows 7、Microsoft Windows Vista、またはWindows Internet Explorerを使用する場合に必要なPCの環境や注意事項など詳しくは、付属CD-ROMのメニューより「取扱説明書」の「参照」をクリックし、「Windows®/Internet Explorer®のバージョンによる注意事項」をお読みください。
- 対応OSとブラウザの動作検証情報については、パナソニックサポートウェブサイト (<http://panasonic.jp/com/support/sensor/index.html>) を参照してください。

商標および登録商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Internet Explorer、およびDirectXは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
- IntelおよびIntel Coreは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの商標です。
- Adobe、Acrobat ReaderおよびAdobe Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- iPad、iPhone、iPod touchは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

はじめに

著作権について

本製品に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングは禁じられています。また、本製品に含まれるすべてのソフトウェアの輸出法令に違反した輸出行為は禁じられています。

免責について

- この商品は、特定のエリアを対象に監視を行うための映像を得ることを目的に作られたものです。この商品単独で犯罪などを防止するものではありません。
- 弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
 - ①本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
 - ②お客様の誤使用や不注意による障害または本商品の破損などの不便・損害・被害
 - ③お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
 - ④本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示などできないことで被る不便・損害・被害
 - ⑤第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
 - ⑥お客様による監視映像（記録を含む）が何らかの理由により公となりまたは使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど
 - ⑦登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた「個人情報」に該当します。*

法律に従って、映像情報を適正にお取り扱いください。

※経済産業省の「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用するため、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ①本機を経由した情報の漏えいや流出
- ②悪意を持った第三者による本機の不正操作
- ③悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- PCが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。
- 不正な攻撃から守るため、ユーザー名とパスワードを設定し、ログインできるユーザーを制限する。
- 画像データ、認証情報（ユーザー名、パスワード）、アラームメール情報、FTPサーバー情報、DDNSサーバー情報などをネットワーク上に漏えいさせないため、ユーザー認証でアクセスを制限するなどの対策を実施する。
- 管理者で本機にアクセスしたあとは、必ずすべてのブラウザーを閉じる。
- 管理者のパスワードは、定期的に変更する。
- 本機、ケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

無線に関するお願い CD235

電波に関するご注意

本製品は、2.4 GHz帯の周波数を使用する無線機器です。全帯域を使用しかつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。変調方式は、DS-SS方式およびOFDM方式で、想定干渉距離は40 mです。本製品には、それを示すマークが貼付されています。

2.4 DS/OF 4

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したうえ、パナソニックお客様相談センター（→裏表紙）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

（次ページにつづく）

はじめに

3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、パナソニックお客様ご相談センター（→裏表紙）へお問い合わせください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意！お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です

無線LANでは、Ethernetケーブルを使用するかわりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にネットワーク接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

■ 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
● ID、パスワード、通信画像やEメール
などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

■ 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
● 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏えい）
● 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
● 傍受した通信内容を書き替えて発信する（改ざん）
● コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、センサーカメラをはじめとする無線LAN製品（以下、無線LAN製品という）は、これらの問題に対応するためのセキュリティに関する設定が用意されていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行い使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LAN製品をご使用になる前に、必ず無線LAN製品のセキュリティに関する設定を取扱説明書に従って行ってください。なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティに関する設定が破られることもありえますので、ご理解のうえ、ご使用ください。

セキュリティに関する設定について、お客様ご自分で対処できない場合には、お客様ご相談センターまでお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティに関する設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、無線LAN製品を使用することをおすすめします。

セキュリティに関する設定を行わない、あるいは、無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社では、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

上記文掲載URL: http://panasonic.jp/com/support/sensor/jeita_info.html

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

工事は販売店に依頼する

 工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる

 煙が出る、においがする、外部が劣化するなど、そのまま使用すると火災・落下によるけが、器物破壊の原因となります。

- 放置せずに、直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。

分解しない、改造しない

 火災や感電の原因となります。
分解禁止

- 修理や点検は、販売店に依頼してください。

異物を入れない

 水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。
禁止

- 直ちに電源を切り、販売店に連絡してください。

(次ページにつづく)

安全上のご注意

警告

総質量に耐える場所に取り付ける



落下や転倒によるけがや事故の原因となります。

- 十分な強度に補強してから取り付けてください。

落下防止対策を施す



落下によるけがや事故の原因となります。

- 安全ワイヤーを必ず取り付けてください。

定期的に点検する



金具やねじがさびると、落下によるけがや事故の原因となります。

- 点検は、販売店に依頼してください。

可燃性ガスの雰囲気の中で使用しない



爆発によるけがの原因となります。

禁止

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない



禁止

取付部が劣化し、落下によるけがや事故の原因となります。

専用の取付金具を使用する

CD265



落下によるけがや事故の原因となります。

- 設置の際は、付属の取付金具を使用してください。

ねじやボルトは指定されたトルクで締め付ける



落下によるけがや事故の原因となります。

振動のないところに設置する



取付ねじやボルトがゆるみ、落下などでけがや事故の原因となります。


警告
落とさない、強い衝撃を与えない


けがや火災の原因となります。

禁止

配線は電源を切ってから行う


感電の原因になります。また、ショートや誤配線により火災の原因となります。

雷が鳴りだしたら、本機や電源ケーブル、接続したケーブルに触れない（工事時を含む）


感電の原因となります。

接触禁止

人がぶつからない高さに取り付ける


けがの原因となります。

ぶら下がらない、足場代わりにしない


禁止

落下などの事故の原因となります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねる など）



禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

安全上のご注意

警告

配線は正しく行う



ショートや誤配線により、火災や感電の原因となります。

湿気やほこりの多い場所に設置しない



火災や感電の原因となります。

禁止

スピーカーに耳を近づけて使用しない



禁止

急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こす原因になることがあります。

センサー範囲調整キャップは、乳幼児の手の届くところに置かない **CD265**



禁止

誤って飲み込むおそれがあります。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない



禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む **CD265**



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く **CD265**



コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

警告

ぬれた手で、電源プラグの
抜き差しはしない (CD265)



感電の原因になります。

接触禁止

LEDライト点灯時にライト
を直視しない (CD265)



目を傷める原因になること
があります。

禁止

LEDライト点灯から消灯後
しばらくの間、または、直
射日光の当たる場所では放
熱用アルミダイカスト部
にはさわらない (CD265)



本体が高温になりやけ
どの原因になることが

高温注意 あります。

放熱用アルミダイカスト部
を布などで覆わない (CD265)



本体が高温になりやけど
の原因になることがあり
ます。

禁止

機器の上に水などの入った容
器を置かない (GD235) (CD215)



水などが中に入った場
合、火災や感電の原因

水ぬれ禁止 になります。

- 直ちに電源を切り、販売店にご連絡ください。

付属のACアダプター（極
性統一型プラグ）以外は使
用しない (CD235) (CD215)



禁止

付属のACアダプター以外を
使用すると、電圧や+-の
極性が異なっていることが
あるため、発煙・火災の原因
となります。

注意

お手入れのときは電源を切る



けがの原因となります。

金属のエッジで手をこすらな
い (CD265)



禁止

強くこするとけがの原因
となります。

使用上のお願い



に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

長時間安定した性能でお使いいただくために

高温・多湿の場所で長時間使用しないでください。部品の劣化により寿命が短くなります。

設置場所の放熱を良くしたり、暖房などの熱が直接当たらないようにしてください。

CD235

CD215

本機は屋内専用です。屋外では使用しないでください。

機器が濡れないようにご使用ください。水滴または水沫のかからない状態でご使用ください。

本機に電源スイッチはありません

CD265

電源を切る場合は、送電装置の「電源、カメラON/OFF」スイッチでカメラ電源を切るか、送電装置の電源コードをコンセントから抜いてください。

CD235

CD215

電源を切る場合は、ACアダプターをコンセントから抜くか、カメラのDC9 V電源接続端子からプラグを取り外してください。

取り扱いはていねいに

落としたり、強い衝撃または振動を与えたりしないでください。故障の原因になります。

ドームカバーに直接触れないでください。ドームカバーが汚れると画質劣化の原因となります。

使用するPCについて

PCのモニター上に長時間同じ画像を表示させると、モニターに損傷を与えることがあります。

スクリーンセーバーの使用をお勧めします。

異常検出時、自動的に再起動を行います

本機は、何らかの原因で異常を検出すると自動的に再起動します。再起動した場合は、電源投入時と同様に約2分間操作ができません。

電池について

本機は内部に電池が組み込まれています。電池は、日光、火などにより過度の熱にさらされる環境に放置しないでください。

動作状態検出機能について

使用中、外来ノイズなどの影響により異常動作を30秒以上続けると、本機が自動的にリセット動作を行い正常な動作に復帰します。リセット動作は、電源投入時と同様の初期化動作を行いますが、頻繁に発生する場合は、本機の設置環境で外来ノイズが多く発生している可能性があります。故障の原因になりますので、早めに販売店にご相談ください。

画像更新速度について

画像更新速度は、ご利用のネットワーク環境、PC性能、被写体、アクセス数により遅くなることがあります。

周期的に画面がゆがむ現象が発生する場合

センサーカメラを小刻みに振動する場所(たとえば振動する機器の近くなど)へ設置した場合、周期的に画面が縦方向に伸び縮みするようにゆがむ現象が発生することがあります。

これは撮像素子にCMOSセンサーを使用していた場合に発生する特有の現象であり、画面の周期的な動きとイメージセンサーからの画像の読み出しタイミングとの関係により発生するもので、センサーカメラの異常ではありません。

設置状態の再確認を実施しセンサーカメラ本体の安定性を確保すると現象が軽減します。

画面のちらつき(フリッカー)について
照明の影響により、画面のちらつきが発生することがあります。

＜本機をテレビドアホンと接続してご使用の場合＞

接続時にテレビドアホンより自動的に最適値に設定されます。

＜本機をPCと接続してご使用の場合＞
光量制御モードをフリッカレスに設定してください。お住まいの地域の電源周波数に応じて、フリッカレス

(50 Hz) とフリッカレス (60 Hz) を選択してください。設定方法については、「取扱説明書 操作・設定編」(CD-ROM内)をお読みください。フリッカレス設定においても、非常に明るい照明下ではフリッカーが発生する場合があります。また、「明るさ」ボタンで画面を暗く設定するとフリッカーが発生しやすくなります。フリッカーが発生した場合は、以下の方法によりフリッカーが軽減される場合があります。

- カメラの向きを変えて被写体の明るさを抑える
- 「明るさ」ボタンをより明るく設定する

細かい絵柄への色付きについて

画面内に細かい絵柄があると、その部分に色付きが発生する場合があります。

使用上のお願い

CMOSセンサーについて

- 画面の一部分にスポット光のような明るい部分があると、CMOSセンサー内部の色フィルターが劣化して、その部分が変色することがあります。固定監視の向きを変えた場合など、前の画面にスポット光があると変色して残ります。
- 動きの速い物体を写したときは、画面を横切る物体が、斜めに曲がって見えることがあります。

お手入れは

電源を切ってから行ってください。けがの原因になります。

ベンジン・シンナーなど有機溶剤をかけたり、使用したりしないでください。ケースが変色することがあります。化学ぞうきんを使用の際は、その注意書きに従ってください

AVC Patent Portfolio License について

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、以下に記載する行為に係るお客様の個人的かつ非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。

- (i)画像情報をAVC規格に準拠して(以下、AVCビデオ)記録すること。
- (ii)個人的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオ、または、ライセンスをうけた提供者

から入手したAVCビデオを再生すること。

詳細についてはMPEG LA, LLC ホームページ (<http://www.mpegla.com>) を参照してください。

本機の識別および定格表示について

本機の識別および電源、その他の表示は機器の背面をお読みください。

本機を譲渡・修理・廃棄される場合

本機に記録された情報内容と、本機とともに使用する記憶媒体に記録された情報内容は、「個人情報」に該当する場合があります。本機が廃棄、譲渡、修理などで第三者に渡る場合には、その取り扱いに十分に注意してください。

回転部について **CD235** **CD215**

パン・チルト回転部は長時間操作しないと、内部に塗布されたグリースの粘度が高まり、動かなくなることがあります。パン・チルト回転部を定期的に動かしてください。

設置上のお願い

設置工事は電気設備技術基準に従って実施してください。

本機の設置・接続を始める前に必要な周辺機器やケーブルを確認し、準備してください。接続する前に、本機、PCなど接続する機器の電源を切ってください。



警告

工事は必ず販売店に依頼してください。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

詳細設置方法は付属の取扱説明書 設置編を参照してください。

電源について

本機に電源スイッチはありません。電源コードもしくはACアダプターをコンセントへ接続すると、電源が入ります。電源コードは、必ず遮断装置を介した次のいずれかの方法で接続してください。

- (1) 電源制御ユニットを介して接続する。
- (2) 電源コンセントの近くに設置し、電源プラグを介して接続する。
- (3) 3.0 mm以上の接点距離を有する分電盤のブレーカーに接続する。ブレーカーは、保護アース導体を除くすべての極が遮断できるものを使用する。

CD235

CD215

電源を入れると、パン・チルトの動作が実行されます。お手入れの際は、ACアダプターをコンセントから抜くか、カメラのDC9 V電源接続端子からプラグを取り外してください。

カメラの取付場所について

設置場所はお買い上げの販売店とよくご相談のうえ、丈夫な壁面をよく選んで設置してください。

- 強度が十分ある壁面に取り付けてください。
- カメラ本体は建築物の基礎部分、または十分な強度がある部分に設置してください。
- 石こうボードや十分な厚みのない木部は強度が弱いので取り付けしないでください。やむを得ず取り付ける場合は、十分な補強を施してください。

CD265

本機は軒下設置用です

本製品は直射日光や雨どいなどから直接水がかかるところを避けて設置してください。

雨水などがドームカバー表面に付着したり、流れたりすると誤検知する場合があります。

CD235

CD215

本機は屋内専用です

屋外での使用はできません。長時間直射日光の当たるところや、冷・暖房機の近くには設置しないでください。変形・変色または故障・誤動作の原因となります。また、水滴や水沫のかからない状態で使用してください。

(次ページにつづく)

設置上のお願い

以下のような場所での設置および使用はできません

- プールなど、薬剤を使用する場所
- ちゅう房などの蒸気や油分の多い場所、および可燃性雰囲気中などの特殊環境の場所
- 溶剤および可燃性雰囲気などの特殊環境の発生する場所
- 放射線やX線、および強力な電波や磁気の発生する場所
- 海上や海岸通り、および腐食性ガスが発生する場所
- 使用温度範囲（ 40ページ）を超える場所
- 車両、船舶や工場ライン上などの振動の多い場所（本機は車載用ではありません。）
- 湿気やほこりの多い場所
- エアコンの吹き出し口近くや外気の入り込む扉付近など、急激に温度が変化する場所（ドームが曇ったり、結露したりする場合があります）

工事の際に知っておいていただきたいこと

機器の組み合わせは制限があります。定格、外形寸法をよく確認してから接続してください。詳しくは、販売店にご相談ください。

設置作業の前に

CD265

- 本機を壁面に取り付ける際には付属のスタンドを使用してください。

CD235

CD215

- 本機に付属のねじは十分な厚みのある屋内サイディングや丈夫な木部専用の取付ねじです。取付場所のねじ引抜強度は、1本あたり294 N {30 kgf} 以上が必要です。

取付ねじの締め付けについて

- ねじは取付場所の材質や構造物に合わせて、しっかりと締め付けてください。
- インパクトドライバーは使用しないでください。ねじの破損の原因となります。
- ねじはまっすぐ締めてください。締めたあとは、目視にて、がたつきがなく、しっかりと締められていることを確認してください。

動作検知と人感（熱）センサーについて

- 動作検知、人感（熱）センサーは、常に高い信頼性を求められる用途には適していません。常に高い信頼性を求められる監視などの用途には、動作検知、人感（熱）センサーを使わないことをお勧めします。
- センサーを使うことによって生じた事故などの結果について、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

ドームカバーに付いている保護シートは、設置工事完了後にはがしてください。

雷に対する保護について

CD265

ケーブル類を屋外で引き回す場合は、雷の影響を受けることがあります。その場合は、本機へネットワークケーブルを接続する直前に避雷器を挿入してください。

CD235

CD215

ネットワークケーブルを使って本機をネットワークに接続する場合は、以下の注意が必要です。

- ネットワークが雷の影響を受けないように配線設置してください。

電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界（モーターやトランス、電力線など）の近くでは、映像がゆがんだり、雑音が入ったりすることがあります。

VCCIについて

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

ルーターについて

本機をインターネットに接続する場合は、ルーターを使用するときは、ポートフォワーディング機能（NAT、IP マスカレード）付きのブロードバンドルーターを使用してください。

ポートフォワーディング機能の概要については、付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

CD235

無線暗号化設定は、暗号化強度が高いWPA2-PSK(AES)かWPA-PSK(AES)を設定することをお勧めします。

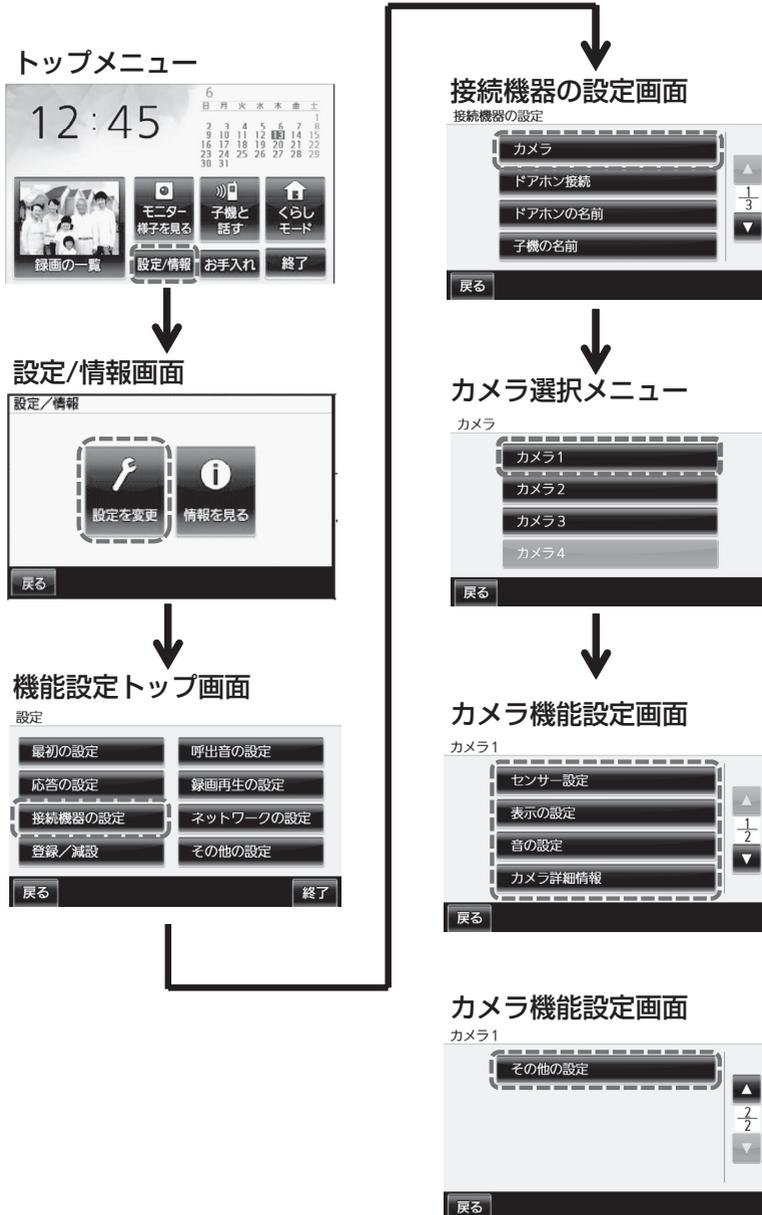
時刻設定について

本機はPCで使う場合、運用開始前に時刻の設定が必要です。時刻の設定については、付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」をお読みください。

本機を使用しなくなった場合は放置せず、必ず撤去してください。

テレビドアホン設定画面

テレビドアホンで登録されたカメラの設定をするときは、下記の手順にしたがって、カメラに関する設定画面を表示できます。



- テレビドアホンのカメラ機能設定画面で設定できる項目は下記のようになっています。詳細は、カメラの機能設定一覧(☞ 24 ページ)または、テレビドアホンの取扱説明書を参照してください。

カメラ機能設定画面	カメラ機能設定画面各設定項目
センサー設定 (☞ 24 ページ)	人感センサー 動作検知 外部センサー 検知タイマー センサー確認 録画のテスト
表示の設定 (☞ 26 ページ)	明るさ 逆光補正 照明 CD265 ポジション設定 CD235 CD215 オートスローシャッター ズーム倍率指定
音の設定 (☞ 27 ページ)	お知らせ音 お知らせ音入切 お知らせ音音量 お知らせ音種類 受話音量 (マイク感度)
カメラ詳細情報 (☞ 28 ページ)	詳細情報 検知履歴
その他の設定 (☞ 28 ページ)	電源ランプ PRIVACYボタン CD235 CD215 (プライバシーボタン) カメラ再起動 設定と登録の初期化

テレビドアホン設定画面

カメラの機能設定一覧

下記のカメラ機能設定一覧はワイヤレスモニター付テレビドアホン VL-SWD701KL/VL-SWD701KS、テレビドアホン VL-SVD701KL/VL-SVD701KS に本機を接続する場合に、テレビドアホンから設定できる機能です。詳細は各テレビドアホンの取扱説明書を参照してください。「初期値」はテレビドアホン親機と接続した後の値を記載しています。テレビドアホン親機と接続する前の「初期値」は取扱説明書 操作・設定編 (CD-ROM 内) を参照してください。

■「センサー設定」の機能一覧

機能名やサブメニュー		設定内容など	初期値
人感センサー	—	高感度、標準、低感度、超低感度、検知しない ● 人感(熱)センサーの設定を行います。 <ul style="list-style-type: none">検知しにくいときは「高感度」、検知しすぎるときは「低感度」や「超低感度」を選びます。外部センサー使用時など、人感(熱)センサーを使用しないときは「検知しない」を選びます。	標準
動作検知	—	● 動作検知の設定を行います。(センサー検知時の撮影範囲を確認できます。(取扱説明書 設置編「センサーを調整する」参照)	ON
外部センサー	(端子1~3) CD235 CD215	OFF、アラーム入力(短絡)、アラーム入力(開放) ● 外部センサー接続時に、接続機器の仕様にあわせて「アラーム入力(短絡)」または「アラーム入力(開放)」を選びます。	OFF

機能名やサブメニュー	設定内容など	初期値	
検知 タイマー	人感 センサー	動作切替： 自動、常時、タイマー ● 人感センサーをどのように動作させるかを設定します。 「自動」：夜間など、周囲が暗いときだけ動作します。 (昼夜の切り替えは、周囲の明るさによって、カメラが自動で行います) 「タイマー」：タイマー設定した時間帯だけ動作します。 「タイマー」を選んだときは、[+][−]をタッチして動作させたい時間帯を設定し、[決定]をタッチします。	自動
	動作検知	動作切替： 常時、タイマー ● 動作検知をどのように動作させるかを設定します。 「タイマー」の機能や設定方法は、上記の「人感センサー」と同じです。	常時
センサー 確認	—	● カメラの設置時など、人感(熱)センサー、動作検知、外部センサーが適切に検知するかを確認します。(取扱説明書 設置編「センサーを調整する」参照)	—
録画の テスト	—	● センサー検知による録画で、被写体が適切な位置に映るかどうかをテストします。(このテストはSDメモリーカードがなくてもできます)(取扱説明書 設置編「センサーを調整する」参照)	—

テレビドアホン設定画面

設定のしかた(詳しくは  22 ページ)

トップメニューから、[設定/情報] → [設定を変更] → [接続機器の設定] → [カメラ] → 設定するカメラ番号(1~4) → 設定する項目名 → 設定する機能名やサブメニュー → 設定内容の順にタッチする

● 終わったら、 を押す

■「表示の設定」の機能一覧

機能名やサブメニュー		設定内容など	初期値
明るさ	—	0、1、2、3、4、5、6、7、8 ● 設定画面が出たら、[◀暗く]または[明るく▶]をタッチして明るさを設定し、[決定]をタッチします。	4
逆光補正	—	ON、OFF ● 「ON」のときに逆光補正を行います。(被写体の背景によっては、効果がない場合があります)	OFF
照明 	—	自動(暗い間ずっと点灯)、検知時のみ(いつでも)、検知時のみ(暗いときのみ)、検知(いつでも)+モニター(暗いとき)、検知(暗いとき)+モニター(暗いとき)、消灯 ● カメラのライトを点灯させる条件を設定します。(明るさの判断は、カメラが自動で行います)	検知(いつでも)+モニター(暗いとき)
ポジション設定  	設定	● センサー検知時やモニター時、最初にカメラを向ける位置(ホームポジション)の登録や解除を行います。 ・ 設定するとき カメラ映像が表示されたら、画面にタッチして登録したい位置を表示させ、[ポジション登録]をタッチします。 ・ 解除するとき カメラ映像が表示されたら[ポジション解除]をタッチします。	—
	解除		

機能名やサブメニュー		設定内容など	初期値
オートスローシャッター	—	OFF 1/30秒(0.03秒)、最大2/30秒(0.06秒)、最大4/30秒(0.13秒)、最大6/30秒(0.20秒)、最大10/30秒(0.33秒)、最大16/30秒(0.53秒) ● 夜間など、暗いときのシャッター速度を自動的に遅くする設定です。シャッタースピードを遅く設定すればするほど、露光時間が長くなるため、映像は明るくなります。 (ただし、被写体はぶれやすくなります)	OFF 1/30秒
ズーム倍率指定	—	1.5倍、2.0倍、3.0倍	2.0倍

■「音の設定」の機能一覧

機能名	設定内容など	初期値
お知らせ音		
お知らせ音入切	ボタン押下時と検知時に鳴る、ボタン押下時だけ鳴る、検知時だけ鳴る、お知らせ音は鳴らない ● お知らせ音の動作を設定します。「ボタン押下時」とは、お知らせ音を鳴らす操作をしたときのことを表します。	ボタン押下時だけ鳴る
お知らせ音音量	大きめ、標準、小さめ	標準
お知らせ音種類	ピポ ピポ ピポ、プルルル プルルル、ポウ ポウ ポウ、わん わん、わん わん わん わん、ブーブー	ピポピポピポ
受話音量 (マイク感度)	マイク 強、マイク 中、マイク 弱 ● カメラのマイクで音声を集音するときの感度を選びます。	マイク 中

テレビドアホン設定画面

■「カメラ詳細情報」の機能一覧

機能名	設定内容など	初期値
詳細情報	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラ自身の情報(型番、MACアドレス、IPアドレス、自己診断、ステータス)を表示します。接続に異常があるときなどは、機器の状況(異常の内容)も表示します。 	—
検知履歴	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラのセンサー検知の履歴(日時と検知したセンサー名)を、新しい順に27件まで表示します。 	—

■「その他の設定」の機能一覧

機能名	設定内容など	初期値
電源ランプ	<p>常時、アクセス時、人感センサー反応時、消灯</p> <ul style="list-style-type: none"> ●カメラの電源ランプの点灯のしかたを設定します。「アクセス時」を選ぶと、センサー検知やモニター時など、カメラからの映像を本機に表示中の場合のみ、ランプが点灯します。 	常時
PRIVACY ボタン (プライバシーボタン) CD235 CD215	<p>許可する、許可しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●カメラのPRIVACYボタン(プライバシーボタン)を押しても、かくれレンズに設定できないようにするには「許可しない」を選びます。 	許可する
カメラ再起動	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラを再起動します。 	—
設定と登録の初期化	<ul style="list-style-type: none"> ●カメラの設定内容と登録情報をお買い上げ時の状態に戻します。(テレビドアホン親機内のカメラの登録情報も消えます) 	—

接続時に設定されるカメラの初期値一覧

下記のカメラ設定項目一覧は、テレビドアホンに本機を接続したときに設定される本機の初期値一覧です。「工場出荷値」は、テレビドアホンと接続する前のカメラの購入時の値を示します。

設定項目	初期値	工場出荷値
ユーザー認証 ※1、※2	「ユーザー名：doorphone」を作成	なし
アスペクト比 ※3、※4	4:3	16:9
音声モード ※3、※4	受話	受話
音声圧縮方式 ※3、※4	G.711	G.726
画質設定 ※4、※5	Jpeg-VGAの画質1を「8」に設定	Jpeg-VGAの画質1は「5」
画像更新速度 ※5、※6	15 fps	30 fps
アラーム無検知時間（センサー検知の間隔）※5	45秒	5秒
アラーム画像送信 ※5、※6	Off	Off
光量制御モード ※7	フリッカレス(50 Hz)／フリッカレス(60 Hz)	ELC(1/30s)
受話音量(PCで聞く) ※8	マイク 中	マイク 中
受話間隔(PCで聞く) ※3、※4、※8	80 ms	160 ms
EXズーム ※6、※9、※10	On(最大1.5倍)	On(最大1.5倍)
デジタルズーム ※6、※9、※11	On(最大12倍)	Off
時刻表示形式 ※12	Off	24 h
ズーム倍率 ※13	1 倍	1 倍
人感センサーアラーム ※14	自動アラーム	Off
人感センサーアラームの感度 ※14	標準	なし
動作検知エリア ※14	エリア 1	Off
端子アラーム ※14	すべてOff	すべてOff
照明点灯時間 ※6、※15	40秒	30秒
全センサー共通無検知設定	On	Off
照明	検知（いつでも）＋モニター（暗いとき）	検知（いつでも）＋モニター（暗いとき）

(次ページにつづく)

テレビドアホン設定画面

設定項目	初期値	工場出荷値
お知らせ音入切	ボタン押下時だけ鳴る	ボタン押下時だけ鳴る
お知らせ音音量	標準	標準
パン・チルト角度/倍率表示	Off	On
パン(左右)/チルト(上下)中のミュート	On	Off

- ※ 1 カメラをテレビドアホンに登録する前に「ユーザー名：doorphone」を作成すると、テレビドアホンへの登録時に上書き変更されます。
- ※ 2 カメラをテレビドアホンに登録したあとに「ユーザー名：doorphone」のユーザー認証の各項目を PC で変更したり、ユーザーを削除したりすると、テレビドアホンからカメラが見えなくなります。
- ※ 3 PC で設定内容を変更すると、テレビドアホンから正常に表示できなくなります。
- ※ 4 テレビドアホンのお知らせで復旧可能です。(他の ※4、※6 の設定も同時に復旧します)
- ※ 5 PC で設定内容を変更すると、テレビドアホンが正常に動作できなくなることがあります。
- ※ 6 「※ 4」を復旧したときに同時に復旧します。
- ※ 7 PC で設定内容を変更すると、画質が悪くなることがあります。
- ※ 8 PC で設定内容を変更すると、聞こえにくくなることがあります。
- ※ 9 PC で設定内容を変更すると、ズームできないことがあります。
- ※ 10 PC で設定内容を変更すると、ズーム時の画質が悪くなります。
- ※ 11 PC で設定内容を変更すると、ズーム倍率が下がる場合があります。
- ※ 12 PC で設定内容を変更すると、カメラ内部の時刻が表示されることがあります。
- ※ 13 テレビドアホンでアクセス前に PC など zoom 倍率を変更した場合、テレビドアホンアクセス時に「1 倍」に戻ります。
テレビドアホンでアクセス中に PC など zoom 倍率を変更した場合、タッチ操作が不正確になります。
- ※ 14 テレビドアホンでアクセスする前に PC で変更した場合、テレビドアホンアクセス時にドアホンで設定した値に戻ります。
- ※ 15 センサー検知したときに点灯する時間です。カメラに設定項目はなく、工場出荷値は 30 秒に設定されます。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

この表で解決しないときは、パナソニックサポートウェブサイト (<http://panasonic.jp/com/support/sensor/index.html>) を参照してください。これらの処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

カメラの表示ランプについて

症状	原因と対策
電源ランプがつかない	<ul style="list-style-type: none">●「電源ランプ設定」が「消灯(常時)」になっています。異常ではありません。 →詳細設定方法は、「■「その他の設定」の機能一覧」(28 ページ)を参照してください。●カメラが故障しています。 →お買い上げの販売店へお問い合わせください。
	<p>GD235 GD215</p> <ul style="list-style-type: none">●ACアダプターからの電源ケーブルコネクタがカメラのDC電源入力にしっかり挿入されていない。 →ACアダプターからのコネクタがしっかり挿入されていることを確認してください。
	<p>GD265</p> <ul style="list-style-type: none">●カメラと送電装置の間にハブやルーターなど他の機器を接続しています。 →送電装置よりLANケーブルを通して独自方式で給電しているので、他の機器を接続しないでください。●カメラと送電装置の間のLANケーブルが正しく接続されていません。 →カメラや送電装置に接続しているLANケーブルが正しく接続されているかを確認してください。 →カメラと送電装置間はカテゴリ5以上のストレートケーブルを使用してください。●送電装置でカメラの電源が切られている。 →送電装置のカメラON/OFFボタンで、カメラの電源をいれてください。●送電装置の電源が切れている。 →送電装置の電源を入れてください。

故障かな!?

カメラの表示ランプについて

症状	原因と対策
電源を入れたあと、電源ランプが橙に点灯または点滅する	<ul style="list-style-type: none">●パソコンとカメラの送電装置をストレートケーブルで直接接続している。 →送電装置に直接パソコンを接続する場合は、カテゴリ5以上のクロスケーブルをご使用ください。●送電装置とテレビドアホンまたはハブやルーターに接続しているLANケーブルが正しく接続されていません。 →LANケーブルを確認し、正しく接続してください。●ハブやルーターが正しく動作していません。 →ハブやルーターが正しく動作しているか確認してください。●カメラとハブ、ルーターやテレビドアホンとの接続でのLANケーブルの合計の長さが長すぎます。 →LANケーブルの合計の長さを100 m以下を目安に、できるだけ短くしてください。
電源ランプが赤点滅し続ける	<ul style="list-style-type: none">●カメラが故障しています。 →お買い上げの販売店へお問い合わせください。

送電装置の表示ランプについて (VL-CD265)

症状	原因と対策
電源ランプがつかない	<ul style="list-style-type: none">●送電装置の電源が切れている。 →送電装置の電源を入れてください。●ACコードまたは送電装置が故障しています。 →お買い上げの販売店へお問い合わせください。
電源を入れたあと、電源ランプが橙に点灯する	<ul style="list-style-type: none">●カメラと送電装置の間にハブやルーターなど他の機器を接続しています。 →送電装置よりLANケーブルを通して独自方式で給電しているので、他の機器を接続しないでください。●カメラと送電装置の間のLANケーブルが正しく接続されていません。 →カメラや送電装置に接続しているLANケーブルが正しく接続されているかを確認してください。また、カテゴリ5以上のストレートケーブルを使用してください。

カメラにアクセスできない

■テレビドアホンに接続して使用する場合

症状	原因と対策
テレビドアホンに「[U805]登録できるカメラが見つかりませんでした」が表示され、カメラにアクセスできない	<ul style="list-style-type: none"> ●テレビドアホンのIPアドレス取得が完了していません。 →テレビドアホンの電源を入れた直後は、すぐにアクセスできないことがあります。約3分待って、操作を行ってください。 ●カメラのIPアドレスが取得できていません。 →カメラとテレビドアホンを接続しているLANケーブルがうまく接続できていません。LANケーブルコネクタの接続を再度ご確認ください。 →カメラ底面にある初期化ボタンを押しながら電源を入れて、5秒以上押し続けて、カメラを工場初期化状態に戻してください。
テレビドアホンに「[U801]登録できません」が表示され、カメラが登録できない	<ul style="list-style-type: none"> ●テレビドアホンからの初期設定がうまく行かず、カメラとリンクできない状態が180秒経過した。 ●テレビドアホンへの登録前に、PCを使ってカメラへHTTPSを設定している。 →カメラ底面にある初期化ボタンを押しながら電源を入れて、5秒以上押し続けて、カメラ状態を工場初期化状態に戻し再度LANケーブルを接続してください。
テレビドアホンに「映像が表示できません」と表示され画像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●テレビドアホンにセンサーカメラを登録後、カメラにPCを使ってHTTPSを設定しカメラへのアクセスを暗号化している。 →PCを使ってHTTPSの「接続方法」を「HTTP」に設定してください。（設定方法は、付属CD-ROM内の「取扱説明書 操作・設定編」を参照してください。） それでも接続できない場合は、PCでカメラの他の設定を変更したことで接続できない可能性があります。最初に、接続できなくなったカメラをテレビドアホンで減設後、カメラ底面にある初期化ボタンを押しながら電源を入れて、5秒以上押し続けてカメラ状態を工場初期化状態に戻してください。次に、再度LANケーブルを接続して、カメラをテレビドアホンに登録してください。登録方法は、「取扱説明書 設置編」を参照してください。

故障かな!?

カメラにアクセスできない

■PCに接続して使用する場合

症状	原因と対策
パソコンでカメラにアクセスできない	<ul style="list-style-type: none">●カメラのIPアドレスやポート番号がわからない。 →セットアップソフトウェアでIPアドレスとポート番号を確認してください。●カメラのユーザー名またはパスワードを忘れてしまった。 →カメラ底面にある初期化ボタンを押しながら電源を入れて、5秒以上押し続けて、カメラをお買い上げ時の状態にしてください。パソコンからアクセスし、認証設定などを行う必要があります。また、テレビドアホンにも再度、登録を行ってください。
インターネットからカメラにアクセスできない	<ul style="list-style-type: none">●インターネットに公開できるように設定されていない。 →カメラ画像をインターネット公開できるように設定してください。取扱説明書 設置編「お出かけ先からカメラ画像を見る」を参照してください。●ルーターのUPnP™機能が無効になっている。 →お使いのルーターの取扱説明書を参照して、UPnP™機能を有効にしてください。●自宅内で使用するときのIPアドレス(ローカルアドレス)でアクセスしている。 →インターネットで使用するときのカメラのアドレスとポート番号、または「みえますねっと」サービスに登録している場合は、カメラURLでアクセスしてください。アドレスは[メンテナンス]-[カメラアドレス]で確認できます。
PC、スマートフォン、携帯電話から「みえますねっと」サービスのURLでアクセスできない	<ul style="list-style-type: none">●カメラ(またはルーター)のグローバルアドレスが「みえますねっと」サービスサーバーに通知されていない。 →「みえますねっと」サービスのウェブサイト (http://www.miemasu.net/)から「登録者専用ページ」にログインして、登録されたカメラの情報を確認してください。[IPアドレス]欄にグローバルアドレスが表示されていない場合は、パソコンでカメラにアクセスして、[詳細設定] - [接続設定] - [みえますねっと登録]で「みえますねっと」サービスの登録を完了してください。

センサーの動作について

症状	原因と対策
車が通るたびに反応する	<p>●車のマフラーやボンネットは温度が高いため、5 m以上離れていても人感(熱)センサーが反応します。</p> <p>→極力、車道の方向にカメラを向けないように設置場所を変更するか、角度を下げるなどして設置してください。</p> <p>また、「センサー範囲調整キャップ」を取り替えて、車道の方向が隠れるように調整してください。CD265</p> <p>●カメラの画像に車が映っているので、動作検知が反応する。</p> <p>→車道の方向にカメラを向けないように角度を下げるなどしてください。または、「動作検知」でエリアまたは、検知感度を調整してください。</p>
正面方向から近づいてくる人を検知できない	<p>●カメラの正面から近づいてくる人物は検知しにくくなります。</p> <p>→正面方向から人物が近づいてこないようにカメラの設置場所を変更するか、別売の外部センサーを使うなどして、極力、正面方向から人物が移動してこないようにしてください。</p>
人が通っていないのに人感(熱)センサーが反応する	<p>●換気扇やエアコンの室外機、給湯器などから吹き出る風や、風で動くような植木や洗濯物などがあると、人が通ってなくても反応することがあります。</p> <p>→カメラの設置場所を変えてください。</p> <p>また、「センサー範囲調整キャップ」を取り替えて、検知させたくない場所が隠れるように調整してください。</p>
人感(熱)センサーが誤動作する	<p>●カメラを下記のような場所に設置すると、人感(熱)センサーが誤動作することがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 直射日光のあたる場所 ・ 冷暖房室外機の近くなど、温度変化の激しいところ ・ 台所など油污れがついたり、蒸気がかかる場所 ・ 外灯の真下など、周囲の温度が高くなる場所 ・ 火気・熱器具の近く ・ 電子レンジや磁石などの強い磁気を発生する物の近く ・ エアコンのそばなど温度変化の激しい場所 ・ 前方にガラスなど温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物がある場所 ・ 温度に影響するような強い発光物(蛍光灯など)がある場所 ・ 携帯電話など強い電波を発信する製品の近く

故障かな!?

センサーの動作について

症状	原因と対策
<p>人感(熱)センサーが反応しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 人感(熱)センサーの検知タイマーが[自動]に設定されていると、明るい環境では反応しません。 ● 前方にガラスなど温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物があるところに設置すると反応しないことがあります。 ● カメラ正面からの動きを検知するように設置されています。 → 正面からの動きは検知しにくくなりますので、カメラを横切るように設置してください。(取扱説明書 設置編「設置工事を始める前に」をお読みください。) ● 気温が人の表面温度に近くなっています。 → 夏場など、気温が高いと検知しにくくなります。 また冬場など、厚手の服を着ていると検知しにくくなります。 「人感(熱)センサー感度設定」を、より高い感度に設定すると、検知感度が上がります。 ● 人感(熱)センサーに雪が付くと検知しないことがあります。
<p>人感(熱)センサーが反応しにくくなった</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 人感(熱)センサーの表面が汚れています。 → 表面を柔らかい乾いた布でふいてください。
<p>動作検知が反応しない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● LEDライトが点灯/消灯したときは、誤検知防止のため、約2秒間は動作検知しません。(CD265)※カメラの動作環境によっては検知までに時間がかかる場合もあります。 ● 被写体の動きが小さい場合には、検知しないことがあります。 → 「動作検知」の設定で、より高い感度に設定すると検知感度が高くなります。
<p>動作検知が誤動作する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 動作検知範囲に洗濯物、カーテンなどの動くもの、また、犬や猫などの小動物に反応すると、誤検知することがあります。 → 「動作検知」で検知範囲を調整してください。または、「動作検知」で感度を調整してください。 ● 自動車やバイクなどが、動作検知範囲に入らなくても、ヘッドライトが動作検知範囲を照らすと、誤検知することがあります。 ● 雪や雨が降っていると、誤検知することがあります。 ● 雪や雨がドームカバーに付着したり、流れたりすると、誤検知することがあります。(CD265) → 別売品の「センサーカメラ用カメラカバー」を使用すると軽減されることがあります。

カメラの画像について

症状	原因と対策
画像がはっきりしない・焦点が合わない	●カメラのドームカバーが汚れています。 →ドームカバーを柔らかい乾いた布でふいてください。
画像が適切な明るさにならない	●カメラの設置場所の明るさが、急激に変化しています。 →約1秒お待ちください。自動で補正されます。
人がいるのに人物がまったく、またはほとんど映っていない	●下記のような場合、うまく撮影できないことがあります。 ・センサーの検知範囲の境界付近にいる人などの動き ・カメラの前をゆっくり、または小走りで横切った人などの動き ・カメラの近く(約1 m付近)を左右に横切った人などの動き
画面にノイズがたくさん発生してボケたような画像になり、人の顔などが判別しにくい	●カメラを暗い場所で使用している場合、撮像素子の特性によるノイズのため発生する場合がありますが、機器の故障ではありません。 →補助光などをつけて、使用環境を明るくしてご使用ください。 ●画像を同時に参照したり、お使いのネットワーク環境により動画の画質が落ちることがありますが、機器の故障ではありません。
動画の動きが滑らかでない	●お使いの環境により画像更新速度が遅くなる場合がありますが、故障ではありません。
被写体がぶれる	●動きのある被写体を映すとぶれることがありますが、これは撮像素子の特性なので、故障ではありません。 ●カメラを暗い場所で使用している場合や、暗い被写体を撮影している場合は、シャッタースピードが遅くなり、被写体がぶれやすくなります。
画像に白点または色のついた光の点が表示される	●カメラを暗い場所で使用している場合や、暗い被写体を撮影している場合は、画面全体に白点または色のついた光の点が生じることがあります。これは撮像素子の特性なので、故障ではありません。補助光などをつけて、使用環境を明るくしてください。 ●LEDライトは照明としての十分な光量がありませんので、補助光などをつけて、使用環境を明るくしてください。 CD265

故障かな!?

その他

症状	原因と対策
動画と音声を実際よりも数秒間遅延する	●正常な動作です。映像配信が遅れる場合があります。
カメラのLEDライトが点灯しない (CD265)	●照明設定を「消灯」にしていますか? →「消灯」以外の設定に変更してください。 ●夜間、周囲が外灯の光などで明るいと、点灯しないことがあります。 →照明設定が「自動点灯」のときは、周囲が暗くならないとカメラのLEDライトは点灯しません。外灯の光などが本機にあたらないようにしてください。
LEDライトが点いたり消えたりする (CD265)	●カメラと送電装置の距離が長すぎるために、LEDライトを点灯することができません。 →カメラと送電装置の距離を短くしてください。推奨の距離は約30 m以下です。
カメラのLEDライトが消灯しない (CD265)	●明るさセンサー付近に異物が付着している可能性があります。 →取り除いてください。
逆光補正が効かない (CD265)	●LEDライトが点灯していると逆光補正が効きません。

ランプの表示について

カメラと送電装置それぞれの電源ランプは、色と点灯、点滅、消灯により状態を示します。

電源ランプ (カメラ)

動作状態	ランプ状態
電源投入時 (ケーブル接続済み)	橙点灯→橙点滅→緑点灯 (カメラにネットワークケーブルを接続し、電源を接続したときに、前述の順にLEDが点灯・点滅します。)
待機時および通信中 (ケーブル接続済み)	緑点灯
待機時および通信中 (ケーブル未接続)	橙点灯 (ネットワークケーブルが接続されていないか、ハブまたはルーターが動作していません。)
カメラバージョンアップ中	橙点滅
PC接続ソフトウェアメンテナンス画面からの初期化時	橙点滅→橙点灯→消灯

動作状態	ランプ状態
UPnPによるポートフォワーディングエラー	橙点滅（2秒間隔（1秒点灯／1秒消灯））
人感センサー検知発生	橙点灯（人感センサー反応時に橙点灯します。）
かくれレンズ中 CD235 CD215	赤点灯（プライバシーボタンを押してかくれレンズモード中）
カメラに異常発生	赤点滅（カメラが故障しています。）

電源ランプ（送電装置） CD265

動作状態	ランプ状態
カメラ～送電装置未接続	橙点灯（カメラと送電装置がLANケーブルで接続できていません。）
カメラ～送電装置起動中	緑点滅
通常動作状態	緑点灯
カメラ電源OFF中	赤点灯

無線ランプ CD235

動作状態	ランプ状態
WPS未設定	消灯
WPS設定中	橙点滅 （本機の無線ボタンを1秒以上押すとWPS機能を使って、無線LANの自動設定が開始されます。） ※無線の自動設定が成功すると、無線ランプが橙点滅から緑点灯し、約5秒後に再起動します。再起動中、無線ランプは消灯します。
WPS成功（WPS定義済み）	緑点灯（無線LANの自動設定が正常に完了しています。）
WPS接続失敗	赤点滅 約10秒→消灯（無線LAN接続に失敗しています。無線ルーターの設定や接続手順を確認し、再度実施してください。）

仕様

●基本

	VL-CD265	VL-CD235/VL-CD215
電源	「専用送電装置 (品番PNLP2358)」 入力：AC100 V、 50 Hz/60 Hz 出力：DC12 V 550 mA	「付属のACアダプター」 入力：AC100 V 50 Hz/60 Hz 出力：DC9 V 750 mA
消費電力	AC100 V/7.0 W ※専用送電装置使用	CD235 AC100 V/4.8 W CD215 AC100 V/3.7 W ※付属のACアダプター使用
待機電力 ※1	AC100 V/3.3 W ※専用送電装置使用	CD235 AC100 V/3.0 W CD215 AC100 V/1.9 W ※付属のACアダプター使用
使用温度範囲	-20℃～+50℃	0℃～+40℃
使用湿度範囲	20%～90% (結露なきこと)	
外部I/O端子	アラーム入力1	アラーム入力1、アラーム入力2／アラーム出力、アラーム入力3／AUX出力、GND
マイク入力 オーディオ出力 お知らせ音	内蔵マイク 内蔵スピーカー	
防塵性・防水性	防まつ構造(JIS C0920 防水保護等級4)* ※取扱説明書 設置編に定める 設置工事が正しく施工され、かつ 適切な防水処理が施工された 場合のみ	非対応
寸法	高さ 80.0 mm 幅 80.0 mm 奥行 88.0 mm (本体のみ、突起部を除く)	高さ 74.0 mm 幅 74.0 mm 奥行 90.8 mm (本体のみ、突起部を除く)
質量	約365 g (本体のみ)	CD235 約230 g (本体のみ) CD215 約220 g (本体のみ)

	VL-CD265	VL-CD235/VL-CD215
仕上げ	本体： PC/ABS樹脂、アルミダイキャスト、メタリックブラウン色 ドームカバー： クリアポリカーボネート樹脂	本体： PC/ABS樹脂、セイルホワイト色 ドームカバー： クリアポリカーボネート樹脂

●カメラ部

	VL-CD265/VL-CD235/VL-CD215
撮像素子	1/4型 CMOSセンサー
有効画素数	約100万画素
走査面積	3.89 mm (H) × 2.43 mm (V)
走査方式	プログレッシブ
最低照度	カラー 0.9 lx (F2.8、オートスローシャッター：Off (1/30 s)、ゲイン：On (High)) 0.06 lx (F2.8、オートスローシャッター：最大16/30 s、ゲイン：On (High)) * 白黒 0.6 lx (F2.8、オートスローシャッター：Off (1/30 s)、ゲイン：On (High)) 0.04 lx (F2.8、オートスローシャッター：最大16/30 s、ゲイン：On (High)) * ※換算値
顔連動制御	On/Off
ゲイン (AGC)	On (Low) / On (Mid) / On (High) / Off
暗部補正	On/Off
光量制御	フリッカレス (50 Hz/60 Hz) / ELC
シャッター速度	OFF(1/30)、3/100、3/120、2/100、2/120、1/100、1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000
オートスローシャッター	Off (1/30 s)、最大2/30 s、最大4/30 s、最大6/30 s、最大10/30 s、最大16/30 s
ホワイトバランス	ATW1/ATW2/AWC
デジタルノイズリダクション	High/Low
プライバシーゾーン	塗潰し/Off (ゾーン設定 最大2か所)
画像内文字表示	最大20文字 (アルファベット、カタカナ、数字、記号) On/Off
動作検知 (VMD)	On/Off、4エリア設定可能

仕様

●レンズ部

	VL-CD265/VL-CD235/VL-CD215
ズーム比	1.5倍 (EXズーム、VGA解像度使用時)
デジタルズーム	8倍 (最大12倍 EXズーム、VGA解像度使用時)
焦点距離 (f)	3.6 mm
最大口径比 (F)	1:2.8
フォーカス範囲	0.4 m ~ ∞
画角	水平 57°、垂直 34°

●回転部

	VL-CD235/VL-CD215
水平回転範囲	-41° ~+41°
水平回転速度	マニュアル: 約0.5° /s~50° /s、 プリセット: 約50° /s
垂直回転範囲	-32° ~+10°
垂直回転速度	マニュアル: 約0.5° /s~50° /s、 プリセット: 約50° /s
プリセットポジション数	64か所
マップショット	プリセットマップショット
セルフリターン時間	10秒/20秒/30秒/1分/2分/3分/5分/10分/ 20分/30分/60分

●無線部

	VL-CD235
アンテナ	1空間ストリーム (1×1)
ダイバシティ	空間ダイバシティ
伝送方式	SISO (Single Input/Single Output) -OFDM方式、 OFDM方式、DSSS方式
無線規格	国内規格 ARIB STD-66準拠 国際規格 IEEE802.11n/IEEE802.11g/IEEE802.11b 準拠
周波数範囲/ チャンネル (中心周波数)	IEEE802.11n/g/b 2.412 GHz~2.472 GHz (1~13ch)
データ転送速度 ※2	IEEE802.11n: 6.5 ~ 72.2 Mbps IEEE802.11g: 6 ~ 54 Mbps IEEE802.11b: 1 ~ 11 Mbps

VL-CD235	
アクセス方式	インフラストラクチャー (無線LANアクセスポイント/無線ルーター接続)
認証方式	Open System
セキュリティ※3	WPA2-PSK (TKIP/AES)、WPA-PSK (TKIP/AES)、 WEP (64 bit/128 bit)
WPS	PBC方式 (WPSボタン方式)、PIN方式 (PINコード入力方式)

●ネットワーク

VL-CD265/VL-CD235/VL-CD215	
ネットワーク	10BASE-T/100BASE-TX、RJ-45コネクター
画像解像度	[アスペクト比：4:3] H.264：SVGA (800x600) /VGA (640x480) / QVGA (320x240) 最大30 fps JPEG：SVGA (800x600) /VGA (640x480) / QVGA (320x240) 最大30 fps [アスペクト比：16:9] H.264：1280x720/640x360/320x180 最大30 fps JPEG：1280x720/640x360/320x180 最大30 fps
画像圧縮方式 ※4	H.264 画質選択：動き優先/標準/画質優先 配信方式：ユニキャスト/マルチキャスト ビットレート：(固定ビットレート/フレームレート指定/ベ ストエフォート配信/アドバンスド可変ビットレート) 64 kbps/128 kbps/256 kbps/384 kbps/ 512 kbps/768 kbps/1024 kbps/1536 kbps/ 2048 kbps/3072 kbps/4096 kbps/8192 kbps フレームレート：(フレームレート指定/アドバンスド可変ビッ トレート) 1 fps/3 fps/5 fps/7.5 fps/10 fps/12 fps/ 15 fps/20 fps/30 fps JPEG 画質選択：0最高画質/1高画質/2/3/4/5標準/6/7/ 8/9低画質 (0~9の10段階) 配信方式：PULL/PUSH フレームレート：(フレームレート指定) 1 fps~30 fps (JPEGとH.264同時動作時のJPEGフレー ムレートは制限あり)
音声圧縮方式	G.726 (ADPCM) 32 kbps/16 kbps G.711 64 kbps
配信量制御	制限なし/64 kbps/128 kbps/256 kbps/ 384 kbps/512 kbps/768 kbps/1024 kbps/ 2048 kbps/4096 kbps/8192 kbps

(次ページにつづく)

仕様

	VL-CD265/VL-CD235/VL-CD215
対応プロトコル	IPv6 : TCP/IP、UDP/IP、HTTP、HTTPS、RTP、FTP、SMTP、DNS、NTP、SNMP、DHCPv6、MLD、ICMP、ARP IPv4 : TCP/IP、UDP/IP、HTTP、HTTPS、RTSP、RTP、RTP/RTCP、FTP、SMTP、DHCP、DNS、DDNS、NTP、SNMP、UPnP、IGMP、ICMP、ARP
対応OS ※5	Microsoft Windows 8.1 日本語版 Microsoft Windows 8 日本語版 Microsoft Windows 7 日本語版 Microsoft Windows Vista 日本語版
対応ブラウザ ※5	Windows Internet Explorer 11 32ビット日本語版 Windows Internet Explorer 10 32ビット日本語版 Windows Internet Explorer 9 32ビット日本語版 Windows Internet Explorer 8 32ビット日本語版 Windows Internet Explorer 7 32ビット日本語版
最大接続数	14 (条件による)
FTP クライアント	アラーム画像送信、FTP定期送信
マルチスクリーン	同時に16台のカメラの画像を表示 (自カメラ含む)
携帯電話対応	NTTドコモ、au (KDDI)、SoftBank JPEG画像表示、パン、チルト、EXズーム、プライバシーコントロール、AUX制御 (アクセスレベルによる)
スマートフォン対応 (2014年3月現在) ※6	iPad、iPhone、iPod touch (iOS 4.2.1以降)、Android™端末

●検知

	VL-CD265/VL-CD235/VL-CD215
センサー検知方式	焦電型赤外線センサー(人感(熱)センサー)および動作検知
人感(熱)センサー感度	高感度/標準/低感度/超低感度/検知しない
人感(熱)センサー検知範囲 ※7	距離 : 約5 m (人の場合、周囲温度20℃時) CD235 CD215 : 水平方向 約28°、垂直方向 約71° CD265 : 水平方向 約63°、垂直方向 約20°
動作検知範囲 ※7	距離 : 約5 m (人の場合) 水平方向 約57°、垂直方向 約34°

●照明

	VL-CD265
LED ライト※8	白色LED2個

●送電装置

	VL-CD265
電源	専用送電装置 (品番PNLP2358) (コード長: 約1.5 m) 入力: AC 100 V、50/60 Hz
外形寸法 (高さ、幅、 奥行)	高さ 90 mm 幅 65 mm 奥行 41 mm (突起部を除く)
質量	約215 g
動作温度	0 °C~40 °C
動作湿度	20 %~90 % (結露なきこと)
表示ランプ	電源ランプ

- ※ 1 映像信号のみの場合: LED照明(**CD265**)、パン・チルト (**CD235**)/(**CD215**)などが動作していない状態。
- ※ 2 理論上の速度であり、ご利用環境や接続機器などにより実際の通信速度は異なります。
- ※ 3 接続される無線アクセスポイント (無線ルーター) によっては接続できないことがあります。
802.11n接続をする場合は、セキュリティ設定はWPA-PSK (AES)、もしくはWPA2-PSK (AES) を選択してください。
- ※ 4 同じ圧縮方式でそれぞれ独立に2ストリーム分の配信設定が可能です。
- ※ 5 必要なPCの環境や注意事項など詳しくは、付属CD-ROMのメニューより「取扱説明書」の「参照」をクリックし、「Windows®/Internet Explorer®のバージョンによる注意事項」をお読みください。
- ※ 6 対応機種など詳細については、パナソニックのサポートウェブサイト (<http://panasonic.jp/com/support/sensor/index.html>) を参照してください。
- ※ 7 センサー検知範囲はめやすです。カメラ設置場所の周囲温度や環境により、検知範囲は変わります。詳しくは取扱説明書 設置編をご覧ください。
- ※ 8 正面3 mで約7.5ルクス、正面から左右20° /3 mで約5.5ルクス

仕様

●別売り

ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。 2014年6月現在

製品名	品番	希望小売価格（税抜）
屋内LANケーブル（2 m）※1	VL-N0020	700円
スタンド※2	VL-CMA10	2,200円
屋外設置用ケーブルキット※3	VL-CMA20	8,000円
センサーカメラ用カメラカバー※3	VL-CDA31	6,000円

詳しくは、パナソニックの商品情報サイト

(<http://panasonic.jp/door/sensor/>) を参照してください。

※1 お買い上げの販売店にてお取り寄せとなります。

※2 VL-CD215/VL-CD235のみ利用可能です。

※3 VL-CD265のみ利用可能です。

ご相談の 前に

- ① 31～39ページの「故障かな!？」をご確認ください。
- ② ホームページの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」なども活用ください。

<http://panasonic.jp/com/support/sensor>

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	センサーカメラ
品番	VL-CD265/VL-CD235/ VL-CD215
故障の状況	できるだけ具体的に

その他

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご希望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。

保証とアフターサービス

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

- 使いかた・お手入れなどのご相談は…
- 修理に関するご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター

電話 365日 受付9時～20時
フリーダイヤル パナは 365日
 **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■ 上記番号がご利用いただけません場合 **06-6907-1187**
■ FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30
(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 365日 受付9時～20時
フリーダイヤル パナは イイヨ
 **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

● 上記電話番号がご利用いただけません場合は、
各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

メモ

- 停電などの外部要因により、録画、通話などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼する前に、18ページの「本機を譲渡・修理・廃棄される場合」を必ずお読みください。

各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区		近畿地区	
札幌 ☎(011)894-1255	札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7	滋賀 ☎(077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
旭川 ☎(0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166	京都 ☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原 3番地
帯広 ☎(0155)33-8478	帯広市西20条北 2丁目23-3	大阪 ☎(06)7730-8888	門真市松生町1-15
函館 ☎(0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241	奈良 ☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町 800番地
東北地区		和歌山 ☎(073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
青森 ☎(0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡 字稲村262-1	兵庫 ☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台 3丁目13-4
秋田 ☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1	中国地区	
岩手 ☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43	鳥取 ☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
宮城 ☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町 7-4-18	米子 ☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
山形 ☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75	松江 ☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
福島 ☎(024)991-9308	郡山市備前館2丁目5	出雲 ☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
首都圏地区		浜田 ☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
栃木 ☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	岡山 ☎(086)242-6236	岡山市北区野田 3丁目20-14
群馬 ☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1	広島 ☎(082)295-5011	広島市西区南観音 1丁目13-5
茨城 ☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3	山口 ☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
埼玉 ☎(048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番	四国地区	
千葉 ☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5	香川 ☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分 359番地3
東京 ☎(03)5477-9700	東京都杉並区本天沼 3丁目43-16	徳島 ☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
山梨 ☎(055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1	高知 ☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
神奈川 ☎(045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町 561-4	愛媛 ☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉 75-1
新潟 ☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14	九州地区	
中部地区		福岡 ☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
石川 ☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目 266番地	佐賀 ☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸 字上深町3044
富山 ☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4	長崎 ☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
福井 ☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14	大分 ☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
長野 ☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11	宮崎 ☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉 2099-2
静岡 ☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松 2丁目24-24	熊本 ☎(096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
愛知 ☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町 8-10	鹿児島 ☎(099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
岐阜 ☎(058)278-6720	岐阜市中鶯4丁目42	沖縄地区	
三重 ☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421	沖縄 ☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。

<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

0513

保証とアフターサービス

高所設置製品に関するお願い

安全にお使いいただくために、1年に1回をめやすに、販売店または施工業者による点検をおすすめします。

本機を高所に設置してお使いの場合、落下によるけがや事故を未然に防止するため、下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？	直ちに使用を中止してください
● 本機を使用せずに放置している。	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に 撤去 を依頼してください。
● 取付ねじがゆるんだり、抜けたりしている。 ● 取付部がぐらぐらしたり、傾いたりしている。 ● 本機および取付部に破損や著しいさびがある。	事故防止のため、必ず販売店または施工業者に 点検 を依頼してください。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があります、故障したり、事故につながることもあります。

下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。

特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？

- 煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。
- 電源コード・電源プラグ・ACアダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。
- 製品に触るとビリビリと電気をを感じる。
- 電源を入れても、映像や音が出てこない。
- その他の異常・故障がある。

直ちに使用を中止してください

故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

- 本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
- This product is designed for use in Japan. Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

● 使いかた・お手入れなどのご相談は… ● 修理に関するご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://www.panasonic.com/jp/support/>

パナソニック お客様ご相談センター

電話 365日 受付9時～20時

フリーダイヤル

パナは 365日



0120-878-365

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■ 上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**

■ FAX フリーダイヤル ☎ **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。

ご了承ください。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリーダイヤル

パナは イイヨ



0120-878-554

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のセンサーカメラの点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源コードが傷んでいる。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 内部に水や異物が入った。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、
電源プラグを抜いて、
必ず販売店に点検をご
相談ください。

パナソニック株式会社
コネクティッドソリューションズ社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号